

1. アメリカの研修

今年も、また開業獣医師仲間6名とZ社社員3名の9名でアメリカはアイダホ州ボエジーに行ってまいりました。1つは、Dairy Cattle Reproduction Council(DCRC)という、繁殖の学会に参加しました。また、同じボエジーにある、乳房炎 専門の獣医師で、何度か日本にもきている、アランブリテンのラボを訪問して、2日間今問題になっている、マイコプラズマ乳房炎についての勉強や培養などの方法についてレクチャーを受けてきました。これらの合間に育成農場などを訪問したり、DCRCに参加しているDrに夜、特別に講習をしてもらったりとハードではありましたが、よい勉強をしてきました。



アイダホ州、ボエジー、アランブリテンオフィスラボ前にて

今回のアメリカ行きでは、その前に熊本での講演を行ってからの出張ということで体力的にきつい状態でした。また出発にさいして、約1名パスポートを忘れてしまい、次の日の飛行機に乗り換えてやってきました。次回に、報告させてもらいたいと思います。

2. 帯広畜産大学で講義とリクルート

去る12月15日と16日の両日、帯広畜産大学の獣医学科4年と5年生の合同、1年生、そして別科1年生に3つの講義を行ってきました。同時に担当教授のご好意から当社の宣伝とリクルートも合わせてさせてもらいました。いくまでは、きっと、小動物希望の学生ばかりでどうなのか心配していましたが、どの学生も非常に熱心に聴いてもらうことができました。近い将来、彼らの中から当社で働いてくれる人が出てきてくれることを願っているところです。

黒崎